

# 都田第2調整池

用水到達時間の遅れの解消や水利用の高度化を図るために、バッファーアー容量等を確保した調整池を5箇所設置する計画であり、都田第2調整池が1番目に完成。

調整池一覧表

名 称	容 量 (m <sup>3</sup> )	備 考
都田第2調整池	4,800	H31年3月完成
三幸調整池	8,500	R元年5月完成
西山調整池	3,400	R3年3月完成
不動平調整池	2,200	R3年9月完成
中川調整池	600	R4年3月完成
計	24,500	



【ドローンにより南側(都田第2調整池)から北側の都田調整池に向かって撮影】

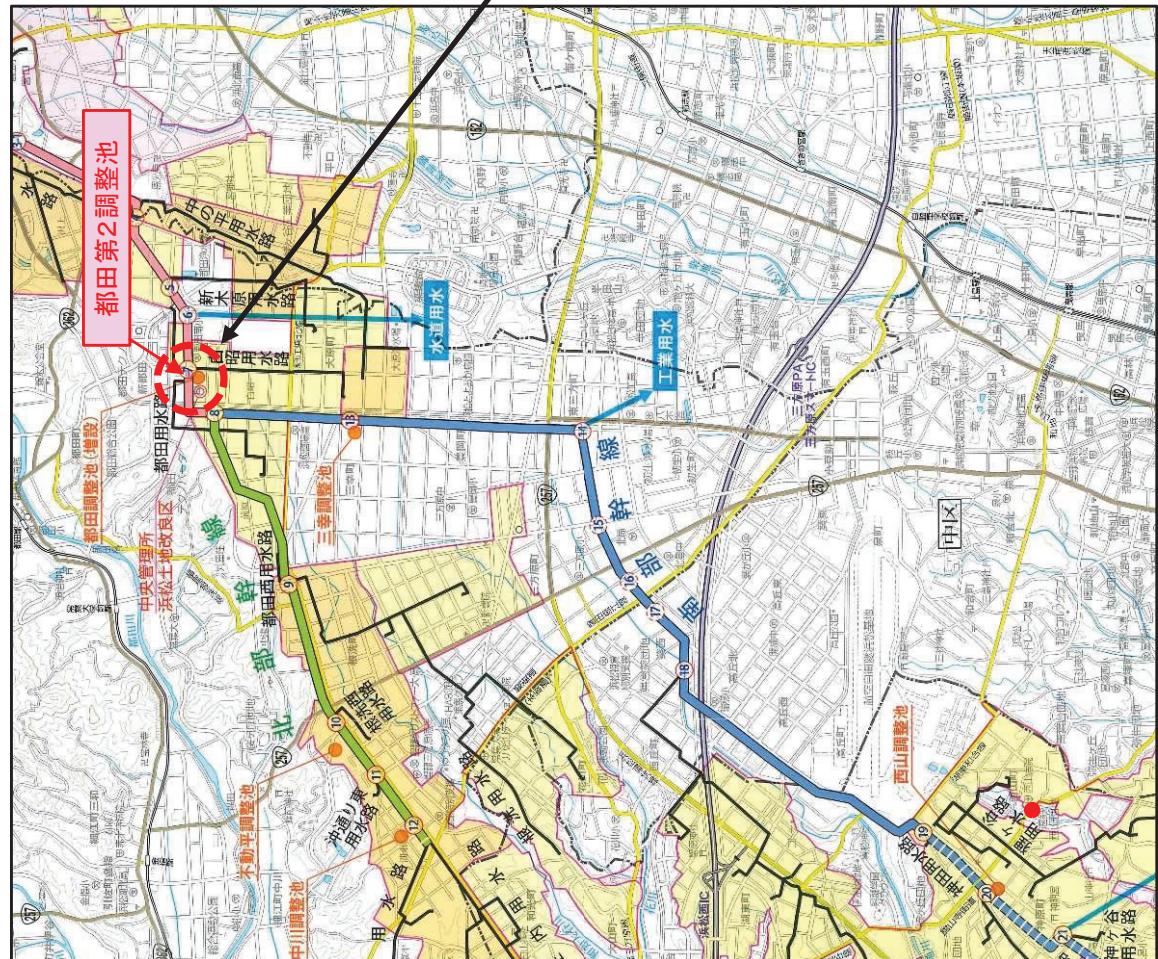
## 【都田第2調整池 諸元】

形式：逆T形擁壁  
容量 : 4,800m<sup>3</sup> 面積 : 約1,230m<sup>2</sup> (約60m × 約21m)  
水深 : 3.9m (FWL 78.10m - LWL 74.2m)

工事期間 : H29.10.2～H31.2.18

施工業者 : 飛島建設(株) 名古屋支店

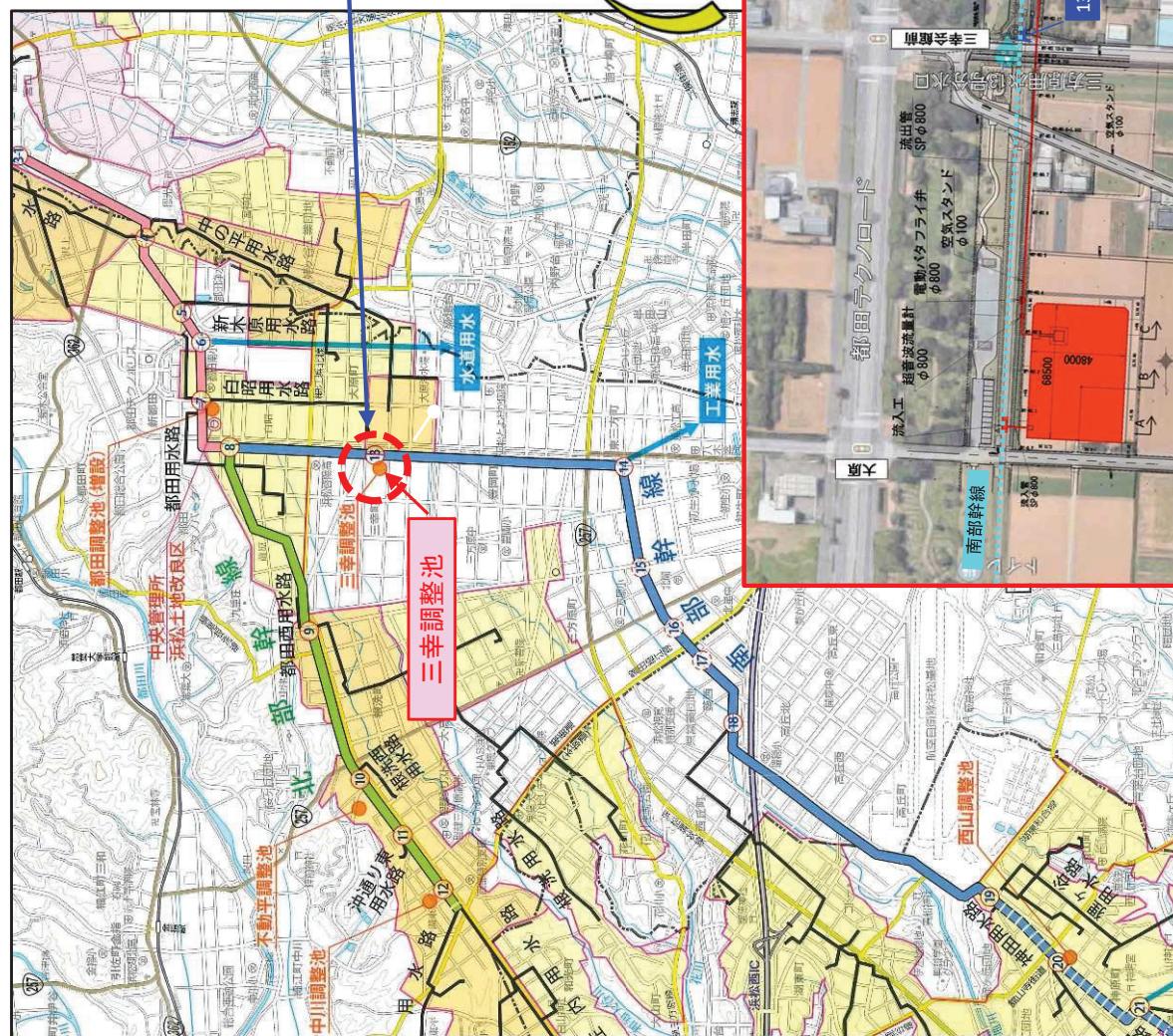
工事費 : 321,840千円



【参考】 小学校のプール(幅12m × 長さ25m × 深さ1.2m = 約360m<sup>3</sup>)の約13個分

# 三幸調整池

用水到達時間の遅れの解消や水利用の高度化を図るために、バッファーアー容量等を確保した調整池を5箇所設置する計画。三幸調整池は令和元年5月に完成。



【参考】 小学校のプール(幅12m×長さ25m×深さ1.2m=約360m<sup>3</sup>)の約24個分

調整池一覧表

名 称	容 量 (m <sup>3</sup> )	備 考
都田第2調整池	4,800	H31年3月完成
三幸調整池	8,500	R元年5月完成
西山調整池	8,400	R3年3月完成
不動平調整池	2,200	R3年9月完成
中川調整池	600	R4年3月完成
計	24,500	



【令和元年5月 三幸調整池完成】

## 【三幸調整池 諸元】

形式:逆T形擁壁

容量:8,500m<sup>3</sup> 面積:約3,300m<sup>2</sup> (約68m × 約48m)

水深:2.6m (FWL 72.28-LWL 69.68)

工事期間:H30.2.23～R元.5.31

施工業者:りんかい日産建設(株) 名古屋支店

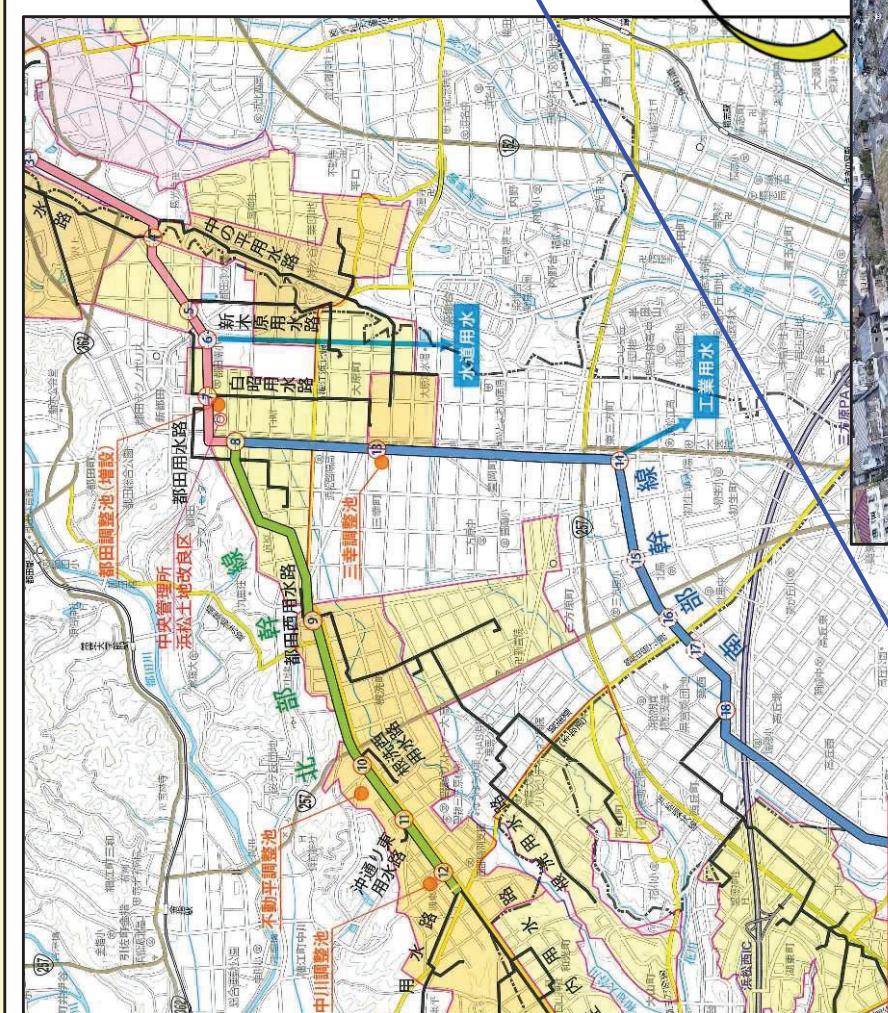
工事費: 280,044千円



【参考】 小学校のプール(幅12m×長さ25m×深さ1.2m=約360m<sup>3</sup>)の約24個分

# にしやま 西山調整池

用水到達時間の遅れの解消や水利用の高度化を図るために、バッファーアー容量等を確保した調整池を5箇所設置する計画。西山調整池は令和3年3月に完成。



調整池一覧表					
名 称	容 量 (m <sup>3</sup> )	備 考	名 称	容 量 (m <sup>3</sup> )	
都田第2調整池	4,800	H31年3月完成	三幸調整池	8,500	R元年5月完成
西山調整池	8,400	R3年3月完成	不動平調整池	2,200	R3年9月完成
中川調整池	600	R4年3月完成	計	24,500	

【ドローンにより北側から撮影 (R3年4月)】

## 【西山調整池 諸元】

形式: 逆T形擁壁	容量: 8,400m <sup>3</sup>	面積: 約4,000m <sup>2</sup> (約73m × 約55m)
水深: 2.1m (FWL 39.48—LWL 37.38)		
工事期間: H31.3.27～R3.3.18		
施工業者: アイサワ工業(株) 東京支店		
工事費: 667,555千円		

# ふどうびら 不動平調整池

用水到達時間の遅れの解消や水利用の高度化を図るために、バッファーアー容量等を確保した調整池を5箇所設置する計画。不動平調整池本体は令和2年3月完成。(接続水路R3.9完成)

調整池一覧表

名 称	容 量 (m <sup>3</sup> )	備 考
都田第2調整池	4,800	H31年3月完成
三幸調整池	8,500	R元年5月完成
西山調整池	8,400	R3年3月完成
<b>不動平調整池</b>	<b>2,200</b>	<b>R3年9月完成</b>
中川調整池	600	R4年3月完成
<b>計</b>	<b>24,500</b>	



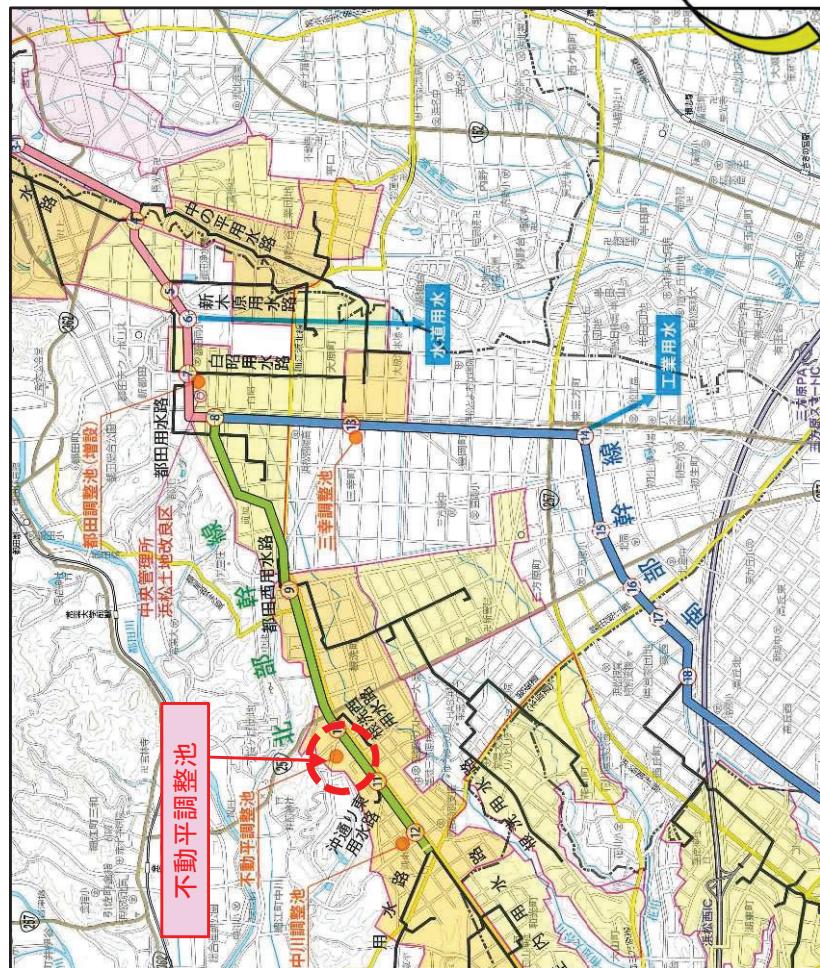
【工事完成 < R3年9月撮影 >】

【不動平調整池 諸元】

形式:逆T形擁壁  
容量:2,200m<sup>3</sup> 面積:約1,800m<sup>2</sup> (約58m × 約31m)

水深:1.24m (FWL 56.18-LWL 54.94)  
工事期間:H31.3.7～R2.3.24

施工業者:(株)鈴木組  
工事費:156,824千円



【不動平調整池 工事着手前(樹園地)】

【参考】小学校のプール(幅12m × 長さ25m × 深さ1.2m = 約360m<sup>3</sup>)の約6個分

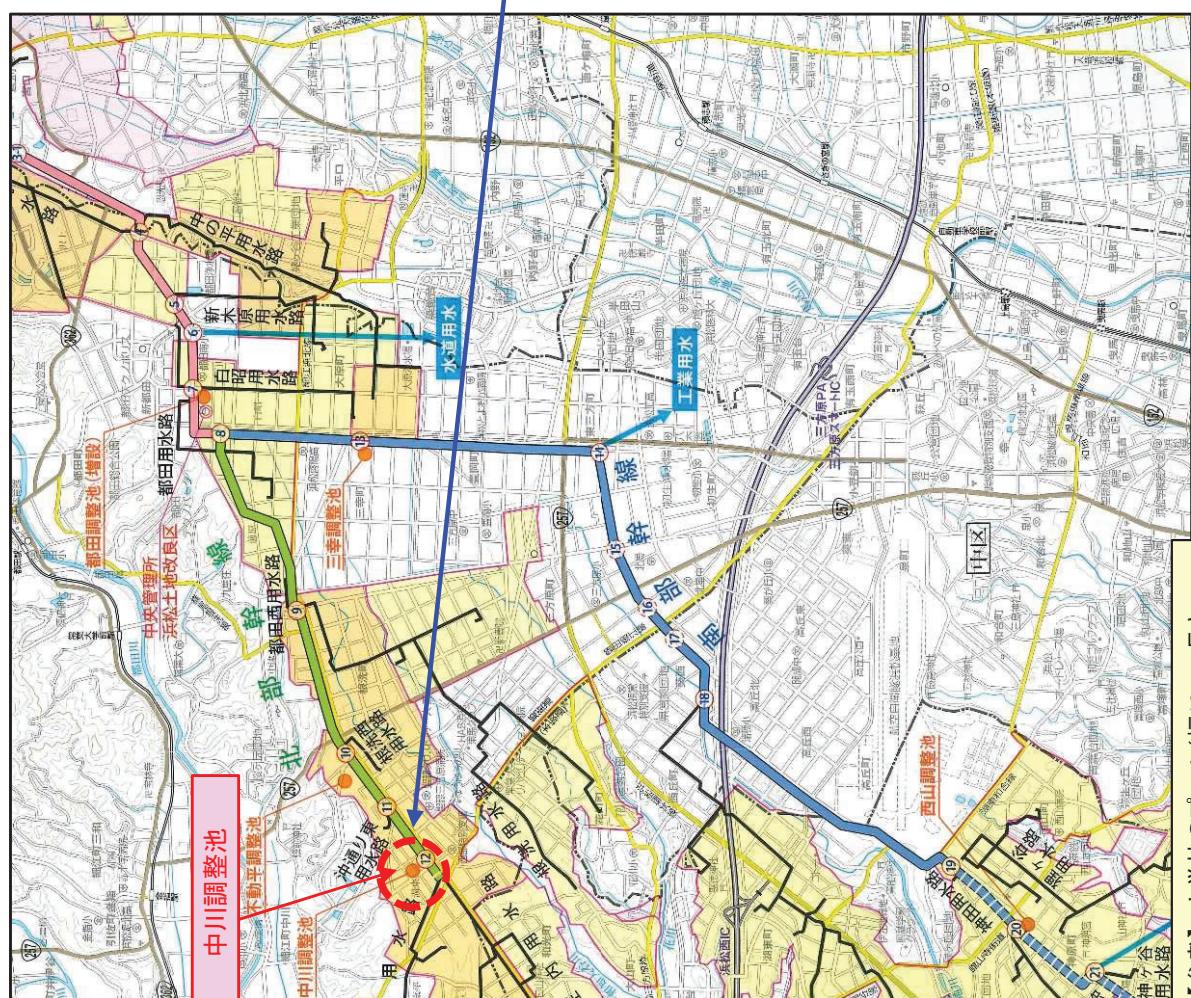
# なかがわ 中川調整池

用水到達時間の遅れの解消や水利用の高度化を図るために、バッファーアー容量等を確保した調整池を5箇所設置する計画。中川調整池本体は令和3年6月に完成。(接続水路R4.3完成)



## 【中川調整池 諸元】

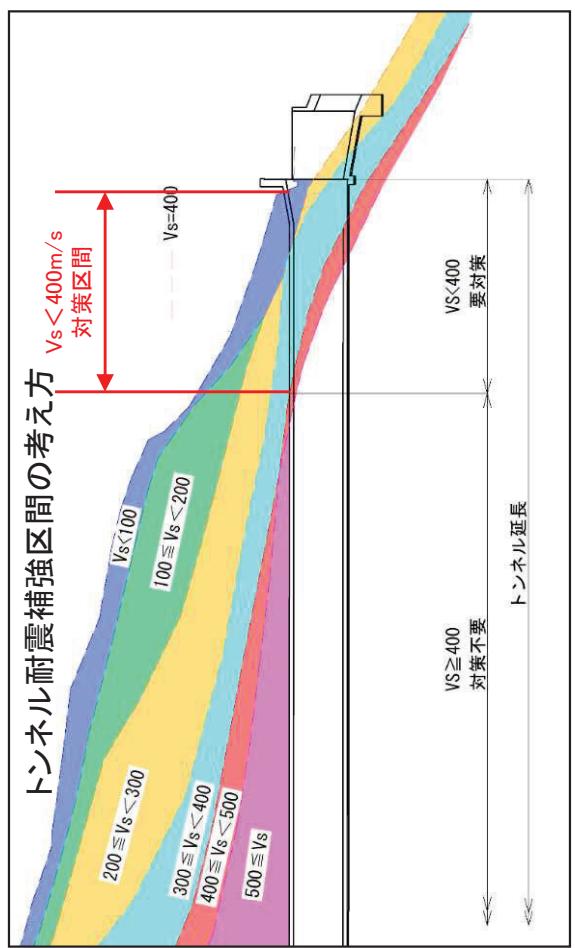
形式:逆T形擁壁  
容量:600m<sup>3</sup> 面積:約670m<sup>2</sup> (40.6m × 16.5m)  
水深:0.9m (FWL 50.76 – LWL 49.86)  
工事期間:R2.9.16～R3.6.11  
施工業者:(株)鈴木組  
工事費:133,075千円



【参考】小学校のプール(幅12m × 長さ25m × 深さ1.2m = 約360m<sup>3</sup>)の約2個分

# 策対震耐路トンネル幹線水導水

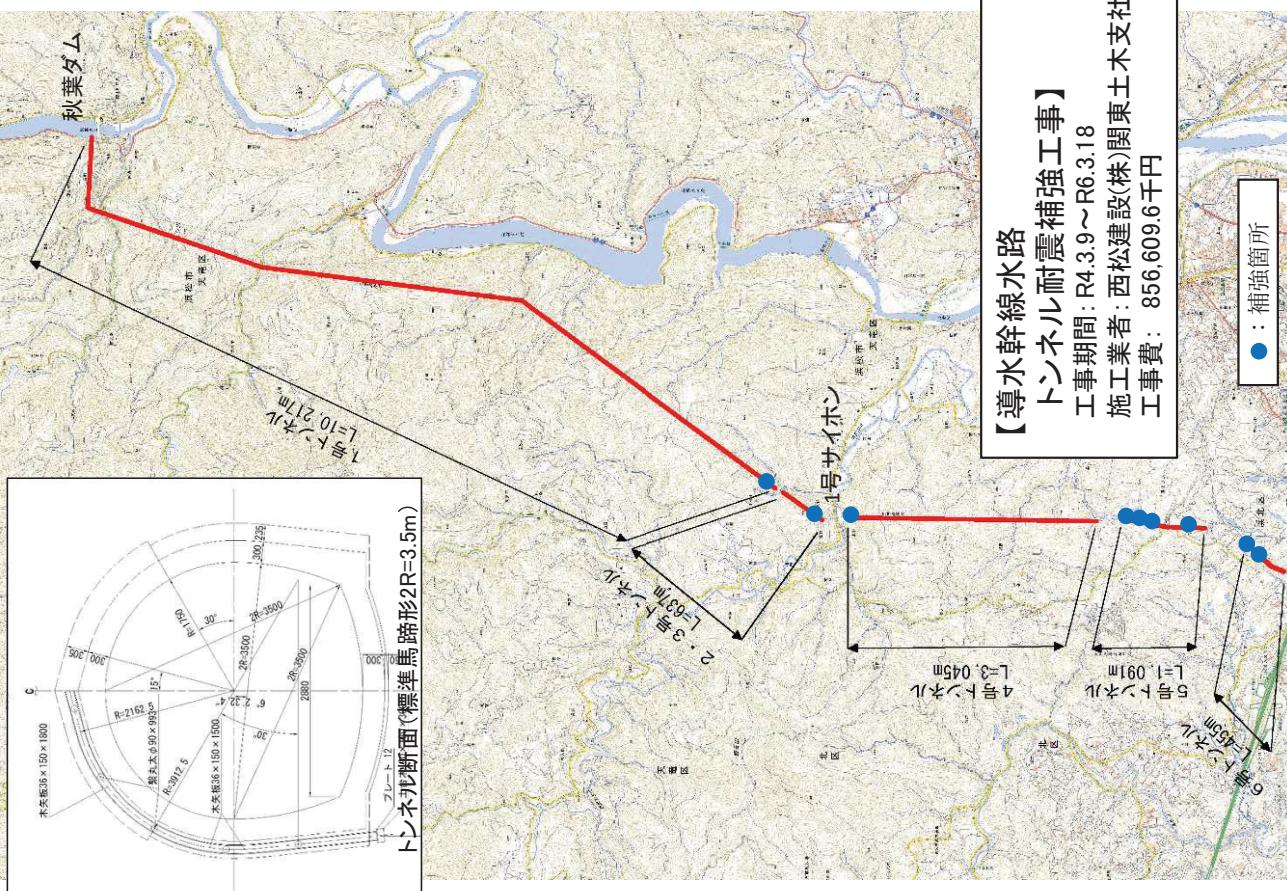
導水幹線水路1号～6号トンネルの耐震対策は、S波速度※ $V_s < 400\text{m/s}$ の地山内の区間で補強を計画する。  
※地盤の弾性波速度



トンネル施設別の耐震補強対策延長		施工計画	
トンネル	補強対策延長		
1号	8.0m	坑口付近かつ対策延長が短いため、1週間のうち6時間／回の断水期間で工事を実施	"
2・3号	8.0m		"
4号	4.0m		"
5号	187.0m	対策延長が長いため、仮回し水路のバイパストンネル施工後に実施	
6号	279.0m		"

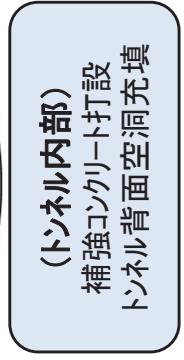
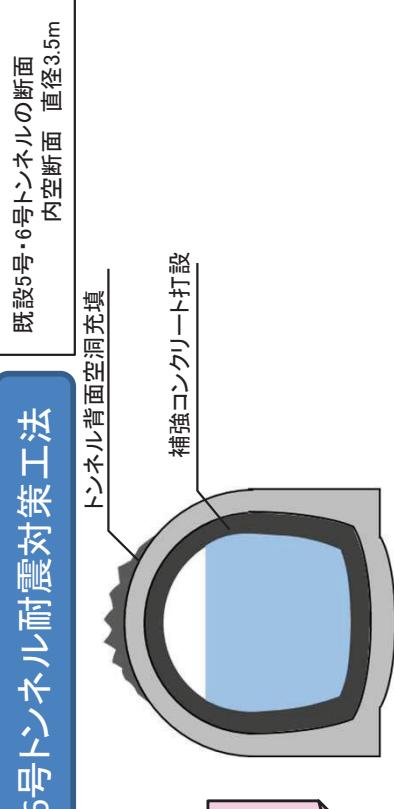
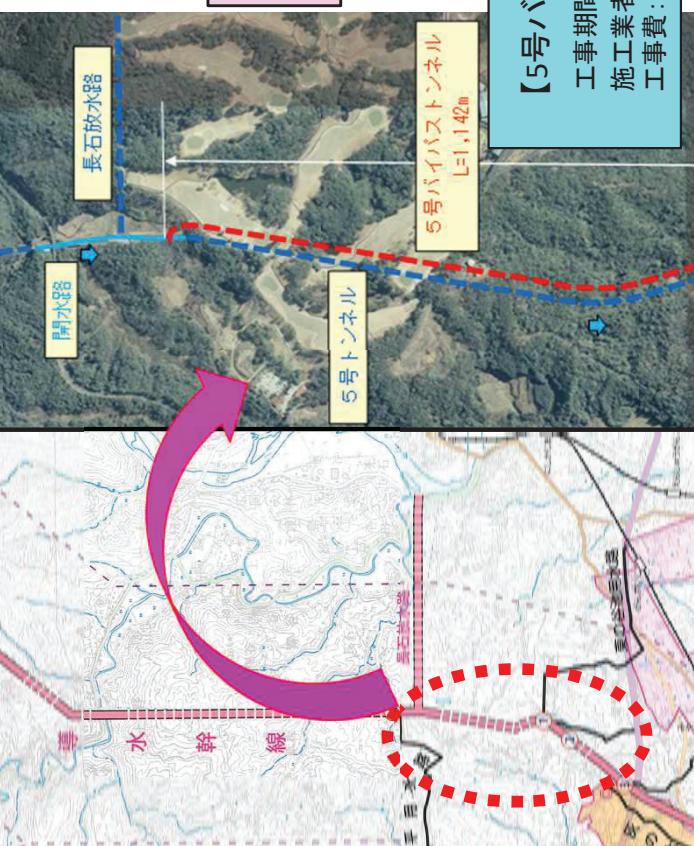


【導水幹線水路  
トンネル耐震補強工事】  
工事期間：R4.3.9～R6.3.18  
施工業者：西松建設(株)関東土木支社  
工事費：856,609.6千円

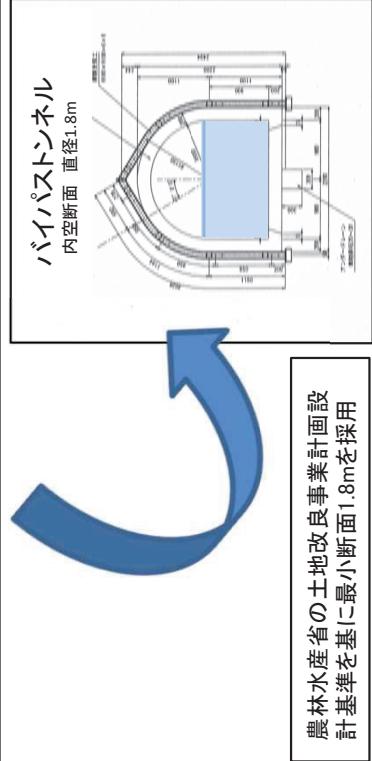


# 5号、6号バイパストンネル建設工事

トンネルの耐震対策を実施するにあたり、上水及び工業用水の供給のために、断水ができないことから、仮回し水路のバイパストンネル建設工事に令和元年度から着手。



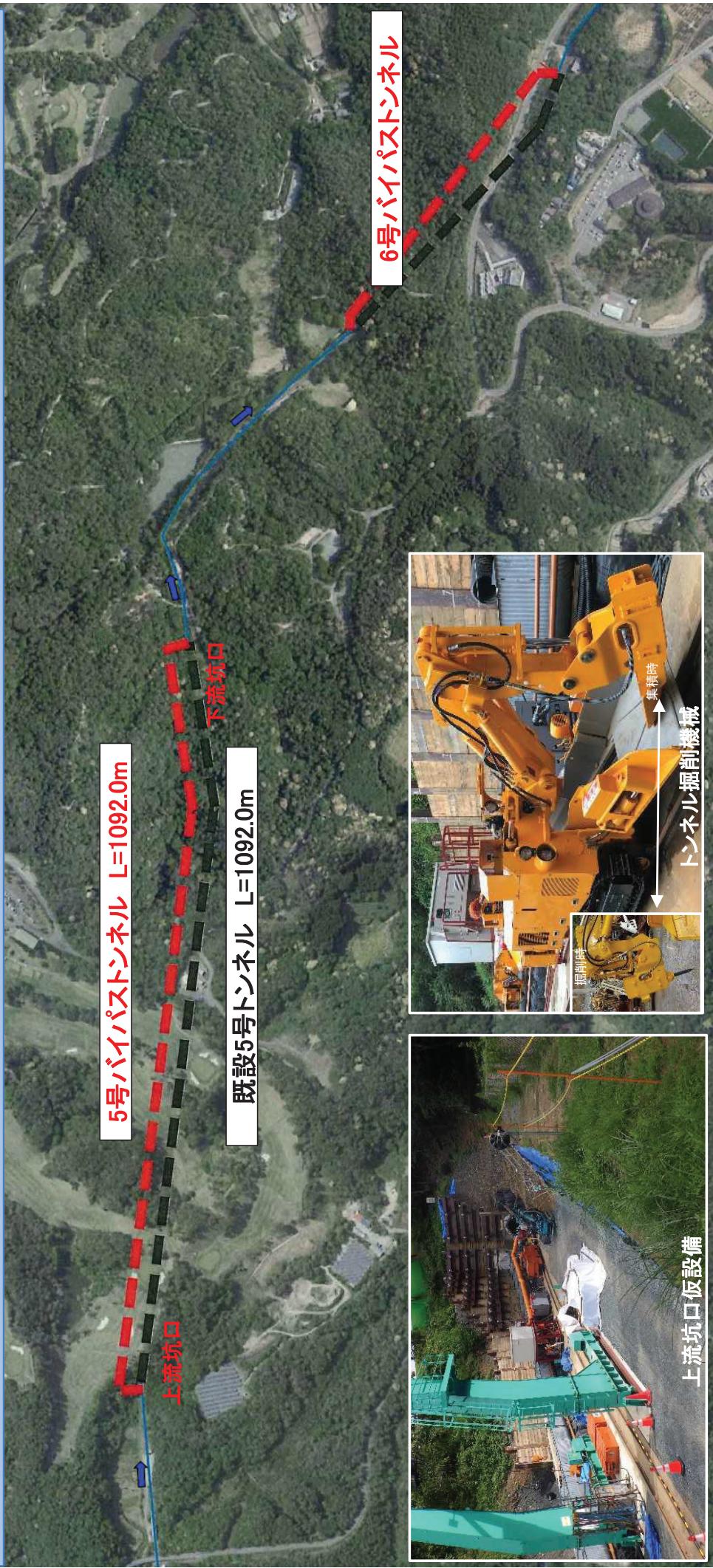
経済性を考慮して、農業用水の供給量が少なくなる冬季(11月～3月)において、各利水者(農水、上水、工水)の必要最低水量を調整した結果、 $Q=2.7\text{m}^3/\text{s}$ を基にバイパストンネルの断面を決定。



【6号バイパストンネル建設工事】  
工事期間: R3.6.15～R4.11.21  
施工業者: (株)大本組 東京支店  
工事費: 538,450千円



# 導水幹線水路 5号バイパストンネル建設工事



【導水幹線水路5号バイパストンネル建設工事】

1. 工事概要  
トンネル工 1092.0m  
(トンネル内空断面: 1 円弧木口形、 $2R=1.8m$ 、内明巻き10.0m)
2. 受注者  
(株)大本組
3. 工期  
令和元年12月2日～令和4年2月21日(工事完成)
4. 契約金額  
1,013,265,000円



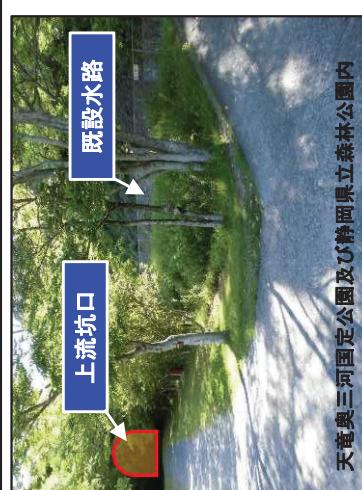
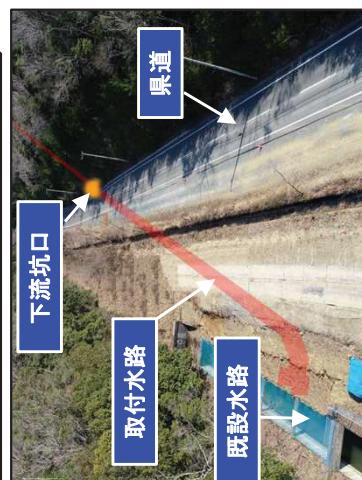
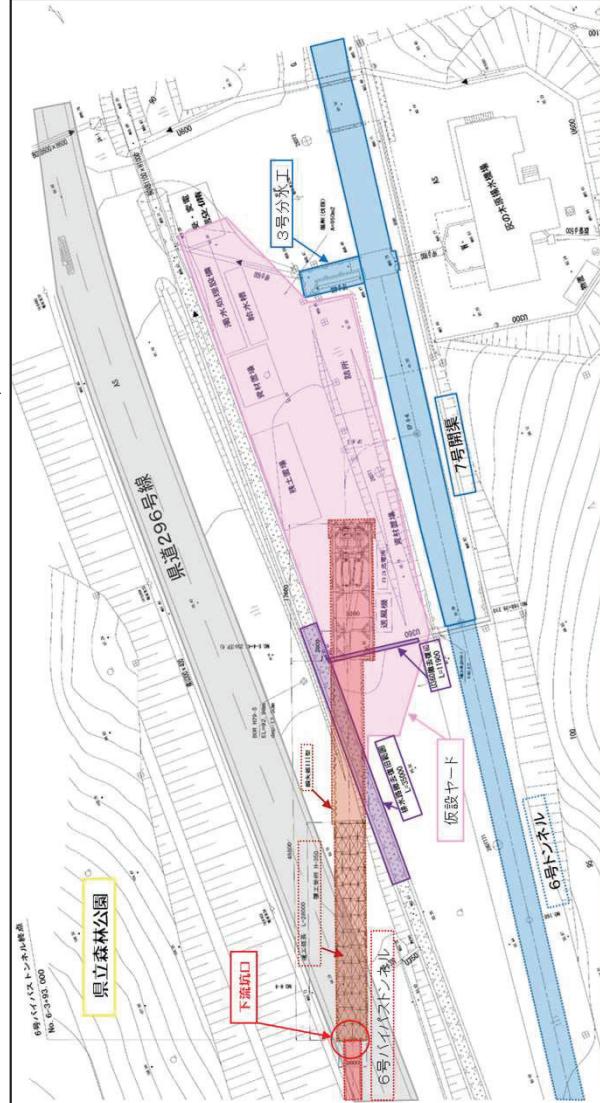
# 導水幹線水路 6号バイパストンネル建設工事



## 【導水幹線水路6号バイパストンネル 工事概要】

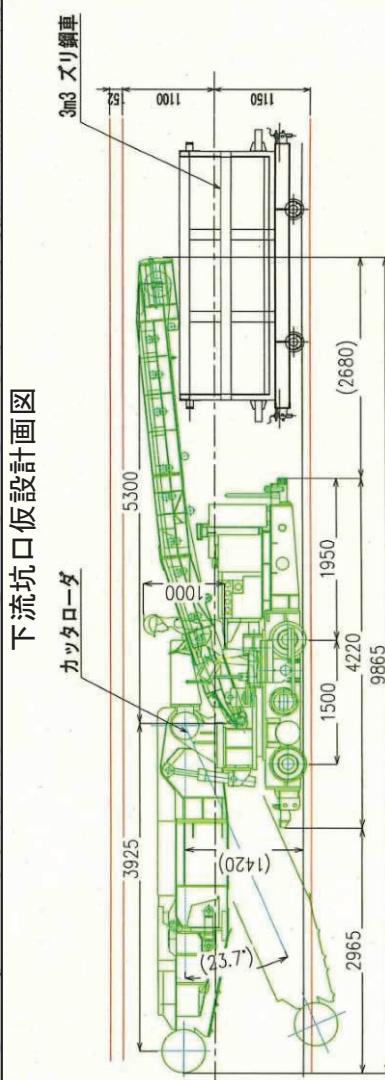
トンネル工(内空断面 2R=1.8m 1円弧ホルム形)  
L=99.0m(上流 L=17.4m、下流 L=81.6m)

取付水路 (株)大本組  
受注者 令和3年6月15日～令和4年11月21日  
工期 契約金額 538,450,000円



下流坑口(計画)

上流坑口(計画)



掘削機械ヒズリ鉄車切羽配置図

掘削機械ヒズリ鉄車切羽配置図

# 中央管所建築工事

公共建築物等木材利用促進法に基づく計画に沿って、低層の公共建築物は原則木造化とされていることから、本地区の中央管理所についても、木造2階建てで計画し、木材を使用する予定。

## 【FSC森林認証とは】

「森林が適切に管理されているか」を、第三者機関が全世界統一の基準に沿って審査、認証するもので、違法伐採や保護する価値の高い森林の伐採を防ぐ効果的な仕組みです。

そして、それらの森林から生産された木材・木材製品へ認証ラベルを貼り付けることにより、消費者の選択的な購買を通じて持続可能な森林経営を支援する制度です。

## 【浜松市におけるFSC認証の推進】

平成22年3月3日、浜松市内の天竜区及び北区引佐地域の森林のうち、18,400haがFSC森林認証林として認められました。その後、浜松市の認証面積は年々拡大し、現在45,270ha取得しており、市町村取得面積では、全国第1位。(平成31年4月現在)



施工状況 (R4年6月撮影)

## 【中央管所 諸元】

構 造：木造 地上2階建て  
敷地面積：1,634m<sup>2</sup>(駐車場含む)

建築面積： 508m<sup>2</sup>  
延床面積： 794m<sup>2</sup>(地上1階 402m<sup>2</sup>、地上2階 392m<sup>2</sup>)

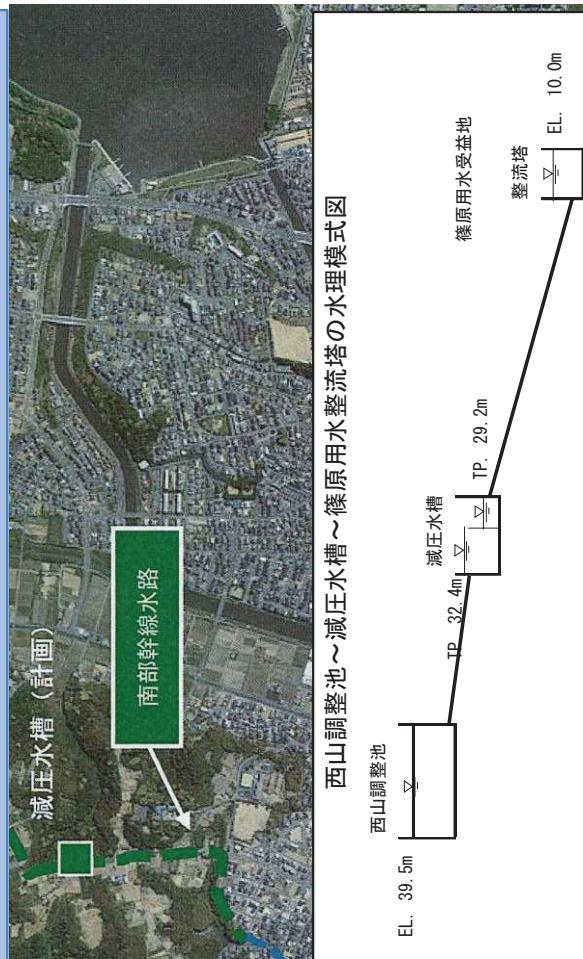
受注者 (株)浜建  
工 期 令和3年6月15日～令和5年1月25日  
契約金額 323,400,000円



ドローンにより東側から西側に向かって撮影

# 南部幹線水路 篠原用水分受益地

国土地理院ウェブサイト(<https://www.gsi.go.jp/tizu-kutyu.html>)より年代別(2015年の空中写真)を使用



西山調整池～減圧水槽～篠原用水分受益地の水理模式図



【浜松市ホームページ 浜松市の農作物より】

浜松のたまねぎは、温暖な気候と砂地の特性を活かして、大正時代に篠原地区で産地化されました。

今では日本一早く出荷する「新たまねぎ」の産地として有名で、東京などでも高い評価を受けています。産地では出荷の時期別に「白たまねぎ」「黄たまねぎ」「赤たまねぎ」が栽培されています。



【TOWTOWM1.jpホームページより】

9月から11月の出荷が一般的なさつまいもですが、地温が高くなる砂地で育つ遠州のさつまいもは、7月から8月に出荷される「早掘り甘藷（かんしょ）」として有名です。

産地の中心は浜松市の篠原地区。この地域では、新春の名産品・新たまねぎと組み合わせての栽培が定着しています。